

# 令和2年度グリーンパークみゆき野放流水(処理水)水質検査結果

項目 月	pH	SS	COD	BOD	大腸菌群数	全窒素	全リン	色度	採水日
4月	6.2	1未満	1.0未満	1.6	0	2.0	0.1未満	0.5未満	4/21
5月	6.7	1未満	1.9	1.0未満	0	8.7	0.1未満	1.9	5/14
6月	7.3	1未満	2.1	1.0未満	0	5.5	0.1未満	2.7	6/4
7月	7.2	1	4.0	1.0未満	0	5.5	0.1未満	0.6	7/2
8月	7.2	1未満	5.2	1.0未満	0	5.6	0.1未満	2.3	8/6
9月	7.3	1未満	4.7	1.0未満	0	7.6	0.1未満	2.1	9/3
10月	7.2	1未満	3.2	1.0未満	0	4.7	0.1未満	2.2	10/1
11月	6.9	1未満	6.5	1.0未満	0	3.0	0.1未満	4.2	11/5
12月	7.2	1未満	9.0	1.0未満	0	3.6	0.1未満	8.6	12/3
1月	7.9	1未満	8.8	1.0未満	0	2.9	0.1未満	2.4	1/7
2月	7.2	1未満	2.2	1.7	0	3.2	0.1未満	5.9	2/4
3月	6.9	1未満	1.6	1.0未満	0	4.0	0.1未満	2.4	3/4
平均値	7.1	1	4.2	1.1	0	4.7	0.1	3.0	
最大値	7.9	1	9.0	1.7	0	8.7	0.1未満	8.6	
最小値	6.2	1	1.0	1.0	0	2.0	0.1未満	0.5	
公害防止 協定基準	5.8~8.6	10mg/ℓ以下	30mg/ℓ以下	10mg/ℓ以下	1,000個/㎖ 以下	10mg/ℓ以下	1mg/ℓ以下	30度以下	
法・県条例 基準	5.8~8.6	注1 50mg/ℓ以下	該当なし (160mg/ℓ以下)	注1 30mg/ℓ以下	3,000個/㎖ 以下	該当なし (120mg/ℓ以下)	該当なし (16mg/ℓ以下)	—	

※法…水質汚濁防止法 県条例…長野県条例(公害の防止に関する条例)

※注1…水質汚濁防止法に基づく上乗せ基準

※( )内数値…参考値(環境大臣が定める海域及びこれに流入する公共用水域に排出される排出水に限り適用)

## 過去5年間の検査結果(数値は平均値)

H27	6.7	1未満	2.3	0.5	0	5.9	0.1未満	1.6	
H28	6.5	1未満	6.3	0.5	0	5.8	0.1未満	2.3	
H29	6.8	1未満	6.8	0.6	0	5.3	0.1未満	4.3	
H30	6.8	1未満	5.8	0.2	0	4.2	0.1未満	3.7	
R元	6.8	1	6.5	1.1	0	3.9	0.1	3.7	

※未満と表示されている数値は定量下限値を示す。(定量下限値:その分析法において正確に定量できる最低濃度(値))

※平均値計算 (令和元年度から)

未満の数値を含む場合は、下限値の数値として取り扱い、平均値を計算する。

(例:1未満は「1」とし、0.1未満は「0.1」とし計算する)

※最大値、最小値

各月の数値が全て未満数値の場合は、未満数値として取り扱う。

1. pH(水素イオン濃度)……酸性・中性・アルカリ性を示す。
2. SS(浮遊物質)……水中に浮遊している泥土や有機物で、粒径1 $\mu$ m~2mmまでの水に溶けない懸濁性の物質をいう。
3. COD(化学的酸素要求量)……強力な酸化剤で試料を処理した場合に消費される酸化剤の量で示す。BODとは強い相関関係がある。
4. BOD(生物学的酸素要求量)……微生物が汚水中に含まれる有機物を分解するために必要な酸素量を示す。汚水の汚濁を示す最大の指標である。
5. 大腸菌群数……一般に人畜の腸管内に生息する細菌で、それらが水中に存在するか否かで、その水がし尿で汚染されているか否かを判断する指標である。
6. 全窒素(T-N)……無機性窒素および有機性窒素の総量。河川・湖沼の富栄養化の原因となる。
7. 全リン(T-P)……リン化合物中のリンの総量。河川・湖沼の富栄養化の原因となる。
8. 色度……水中に含まれる溶解性物質およびコロイド性物質が示す、水の淡黄色から黄褐色の程度をいう。